

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (甲信越)	◎	都市型ホテル（支配人）	・前年とは違い、無観客開催とはいえ北信越地域の高校総体が行われる等、今年は各種大会が開催される。これに伴う宿泊予約が、入ってきている。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・相談が増えてきている。もちろん、新型コロナウイルスの影響もあるが、少人数、低価格、寺社抜き葬儀スタイルは、新型コロナウイルス感染症が終息しても変わらない感じがする。
	○	商店街（代表者）	・東京オリンピック・パラリンピックも景気浮揚策にはならず、新型コロナウイルスのワクチン接種に希望をつなげるしかなくなっている。
	○	百貨店（店長）	・高齢者の新型コロナウイルスのワクチン接種がほぼ終わっており、その下の世代の接種に移っている。これが進めば店にも客が戻ってくるのではないかと。
	○	スーパー（店長）	・ワクチン接種率が向上することで国民が安心感を覚え、新型コロナウイルスの感染者が増えたとしても、人は動き景気は上向くとみている。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルス感染がやや落ち着きが見えたことや、ワクチン接種の件もあるが、今年は暑さが異常で、売上は前年より若干良いかと思っている。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチンを若い人が接種するようになれば、人は動くと思うのでやや良くなる。
	○	高級レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大第5波がきているが、会食の機会が少ないためか、高額でも良い物を食べたいという客の欲求は高まっている。ワクチン接種が進んで、少しでも感染拡大が収まってくれば、以前よりも宴会等は増えてくる。
	○	一般レストラン（経営者）	・県独自のクーポンに続き、9月から当市のプレミアム付商品券の発売が始まる。新型コロナウイルスのワクチン接種の状況も踏まえ、8月いっぱい他県往来客の制限解除も予定されているので、期待値を含め、良くなる。
	○	観光型旅館（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が完了してきて、徐々に売上が回復してきている。コロナ前と比較すると、まだ50%程度だが、3か月後には65%程度まで回復すると見込んでいる。
	○	観光名所（職員）	・変異株による感染拡大のリスクは残るものの、新型コロナウイルスによる新しい生活スタイルの定着や大半の方のワクチン接種が終わることで、観光客も徐々に戻ってくると予想している。
	○	遊園地（職員）	・新型コロナウイルスの感染対策を徹底し、万全な受入体制を整え、積極的に集客施策の実施や情報発信を行うことで、多くの来園客を期待する。
	○	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルス禍の収束で、やや良くなる。
	□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種もほぼ済んで、少しは落ち着いた日常になっていくことを期待したい。ただし、娯楽に向かう出費を商材購入に向かわせることは、厳しい状況が予想される。コロナ禍による巣籠り生活で、より一層、通販やインターネット購入が定着してきていることも侮れない。
□	百貨店（営業担当）	・現在、新型コロナウイルスが感染拡大中なので、ある程度収束しないと、この状況は収まらない。ワクチン接種もまだ2～3か月では終わらないと思うので、接種が終わってからではないかと。	
□	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が、県民に行き渡らない限り、景気は回復しない。当市のライブハウスでは現在の建物の解体に伴い、移転準備をしている。仕事が激減しているなかでの決断で、移転先は駅から徒歩3分と掛からない一等地の4階建てビルの3～4階を借りて、10月から営業予定とのことである。新型コロナウイルスの影響で、居酒屋が撤退したことで立地の良い所で営業ができそうだということである。当店では弁当を無料提供して応援している。	

□	コンビニ（店長）	・今年は暑くなるとの長期予報もあり、実際暑くなってくると売れそうだが、固形物がなかなか動かなくなるので、それほど変わらない。東京オリンピックも影響が大きく出ることはないので、余り変わらない。
□	家電量販店（店長）	・来客数は依然として減少傾向で変わらない。
□	乗用車販売店（経営者）	・半導体不足の影響は今後しばらくは続くともっている。
□	自動車備品販売店（従業員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、客足が戻れば、回復の可能性もあるが、難しいのではないかと。
□	スナック（経営者）	・変わらないと回答したが、これ以上悪くならずに変わらないでほしいという意味である。本当に今、大変な病にかかっているような感じで、困っている。
□	スナック（経営者）	・周りにちらほらワクチン接種が完了した客もいるので、少し安心感はある。ただし、いまだに新型コロナウイルスの感染者数は減少傾向に至っておらず、企業等が接待禁止令をまだ解いていないので、今後もなかなか難しいと言わざるを得ない。
□	旅行代理店（副支店長）	・新型コロナウイルスの感染状況によるところが大きく、景気は判断できない。感染者数が減少に向かえば、必ず人流が活発になり景気は回復に向かうと予想される。ただし、現状では先が見えないため、動きが止まっている。今後の感染状況が景気回復の鍵であることは間違いない。
□	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの感染状況によって、大分変わってくるのではないかと。
□	通信会社（経営者）	・地方経済の活気はまだ戻らず、加えて好転する材料もないことから、今後も厳しいのではないかと。
□	通信会社（社員）	・今のところ目立った動きはないので、広告等で需要を促進していく必要がある。
□	その他サービス〔貸切バス〕（経営者）	・新型コロナウイルスが終息しない限り、難しい。
□	その他サービス〔クリーニング〕（経営者）	・人の動きは大分出てきているようだが、やはり新型コロナウイルスの感染拡大が収まらないことや、ワクチン接種が大変遅れていることで、先行きは不透明である。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、東京からの避難所的な意味合いでの別荘需要が続いている。
▲	商店街（代表者）	・回復のめどが全く立たない。
▲	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響で、スポーツクラブ等もやらなくなっているせいか、店頭の売上もずっと落ちたままの状態なので、今後も良くない。
▲	一般小売店〔家電〕（経営者）	・東京オリンピックも終わり、季節も変わり、良くなる要素が見当たらない。
▲	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が若年層に進めば、外食需要が戻り、肉食にとっては逆風となる。
▲	コンビニ（経営者）	・東京オリンピックが終了し、やや悪くなる。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大第5波が来る可能性もあり、再び人出が少なくなるのではないかと。前々年とデータを比べても、まだ前々年に達していない時期もある。これから再び来客数が減ってしまうのではないかと心配している。
▲	コンビニ（エリア担当）	・新型コロナウイルスの感染者数急増で、やや悪くなる。
▲	一般レストラン（経営者）	・繰り返される新型コロナウイルスの感染拡大で、さすがにどうしようもない状況に陥りそうである。廃業、倒産が加速するのではないかと。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・日々、新型コロナウイルスの感染者数が増加していることで、先の予約キャンセルが増えてきている。ワクチン接種者が増えないことには団体利用等は見込めないため、接種が遅れている状況では先行きが見通せない。また、接種者が以前より確実に増加している現状でも、客の様子は接種開始前とさほど変わっていないことが、この先の大きな懸念でもある。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がみられない。
×	乗用車販売店（経営者）	・電子部品の欠品を主因として、当社売上の上位である車両販売の納期が大幅に遅れている。

	×	その他専門店〔酒〕（店長）	・新型コロナウイルスの感染拡大が始まって最大のピークで、東京都の感染者数は3865人と爆発的に増えている。この山を、素人の自分が推測しても、谷の最低になるのに1か月や1か月半では終わらないと思っている。2～3か月は掛かり、ワクチン接種もあるが、非常に今までと違った局面で厳しいのではないかと。
	×	スナック（経営者）	・11月までに希望者への新型コロナウイルスのワクチン接種が終わるということなので、忘年会シーズンは営業できるとみているが、それまでは我慢しなければならない。
	×	都市型ホテル（スタッフ）	・当県独自の県民割引施策の利用停止がやはり大きく影響する。当社の予算枠の750万円が終了し、追加で500万円もらったが、それが使用できなくなる。更にGo To Eatキャンペーンの使用もできなくなる。2週間で、レストランで約250万円分のGo To Eatキャンペーンの利用があったので、使えなくなると影響が大きい。
	×	その他レジャー施設〔ボウリング場〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況に左右される。感染者数が収まらない限り、今の状況が良くなることはない。高齢者のワクチン接種は進んでいるが、若年層の接種も早期に進んで、徐々にでも景気が回復することを願っている。
	×	設計事務所（経営者）	・現在抱えている仕事が終わると次の予定が少ないため、従業員の手があいてきてしまう。
企業 動向 関連  (甲信越)	◎	金属製品製造業（総務担当）	・半導体業界は好調で、良くなる。
	○	電気機械器具製造業（営業担当）	・この先数か月分の生産量は、ある程度確保できている。
	○	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・2～3か月後に新型コロナウイルスのワクチン効果が出て、旅行や会食ができるようになり、徐々に回復することを期待している。
	○	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染が落ち着きを見せて、やや良くなるのではないかと。
	○	新聞販売店〔広告〕（総務担当）	・首都圏を中心に、新型コロナウイルスは感染拡大傾向にあり、東京オリンピック終了まで続く予想する。また、都内の取引先から街の様子を聞く限り、感染は止まらないようである。東京オリンピック後に、一層の感染予防策等、一時的に経済活動が制限されると思うが、秋にはワクチン接種の拡大とともに上向きになってくる。
	□	窯業・土石製品製造業（経営者）	・期待はワークショップのみである。製品受注は予測すら立たない。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・受注見込みは上向きではあるものの、半導体供給が不透明であり、見込みどおりの受注となるかが不透明である。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・電子部品の入荷状況次第で良くなると思うが、入荷見通しの立たない状況が懸念される。
	□	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かないと、景気に明るさも見えてこない。
	□	金融業（調査担当）	・製造業の改善が続く一方、非製造業は悪化の見通しとなっており、格差の更なる拡大が予想される。
	□	金融業（経営企画担当）	・東京オリンピック・パラリンピック開催等の好条件はあるものの、東京都を中心に、新型コロナウイルスはまだまだ収束がみえない。衆議院議員選挙を控え、政治や新型コロナウイルス禍の両面で、今後の景気動向が見通せないため、回復、後退共に判断が付かない。
	▲	食料品製造業（製造担当）	・緊急事態宣言発出中で販売点数は落ち込んでおり、売上は減少する。
	×	食料品製造業（営業統括）	・新型コロナウイルスの変異株がまん延して、収束の気配がみられず、酒類業界は今年は見通しの付かない状況に陥っている。また、同業他社では原料購入量を買控えるメーカーも出てくると考えられる。
×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・相変わらず、毎月の資金繰りが大変である。	
雇用 関連  (甲信越)	◎	—	—
	○	職業安定所（職員）	・ワクチン接種が始まって、依然として感染者数は増加している。人々は、新型コロナウイルス禍の生活に慣れてきており、消費や行動に余り自粛している様子がみられない。
	○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進むため、やや良くなる。

○	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種により、景気への期待感が見込めるため、やや良くなる。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルスに対する不安から、先の見通せない状況が続いている。
▲	求人情報誌製作会社（経営者）	・7月下旬に新型コロナウイルスの感染者数が大幅に増加してきているため、今後ワクチン接種が若年層に行き渡るまでには数か月の期間が必要となる。それまでは景気回復と求人募集は厳しい状況が続く。
×	人材派遣会社（営業担当）	・年末にかけては夏のボーナス時と同様に収入減となり、消費にも影響が出る。